



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 清水銀行
 コード番号 8364 URL <https://www.shimizubank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岩山 靖宏
 問合せ先責任者 (役職名) 理事総合統括部長 (氏名) 八木 真樹
 四半期報告書提出予定日 2021年2月4日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 054-353-5162

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,405	6.5	3,284	20.9	2,267	26.0
2020年3月期第3四半期	21,815	2.8	2,716	24.7	1,799	17.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,754百万円 (203.4%) 2020年3月期第3四半期 1,896百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	195.73	195.20
2020年3月期第3四半期	155.32	155.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,783,310	87,645	4.8
2020年3月期	1,596,871	82,512	5.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 86,205百万円 2020年3月期 81,108百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		30.00		25.00	55.00
2021年3月期		30.00			
2021年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,900	7.2	3,300		2,100		181.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	11,641,318 株	2020年3月期	11,641,318 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	54,152 株	2020年3月期	56,076 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	11,586,574 株	2020年3月期3Q	11,583,861 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	7
(1) 2021年3月期 第3四半期損益の状況(単体)	7
(2) 預金等・貸出金の状況(単体)	8
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	8
(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利息及び役務取引等収益は増加したものの、有価証券関連収益の減少等により、前年同期比14億9百万円減少の204億5百万円となりました。経常費用は、経費及び与信関係費用の減少等により、前年同期比19億77百万円減少の171億21百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比5億68百万円増加の32億84百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4億68百万円増加の22億67百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金は、地域に密着した営業基盤の拡充に努めました結果、1兆4,745億円となりました。(前年同期比658億円増加、前期末比914億円増加)

個人預かり資産は、お客さまの多様化するニーズにお応えするなか、個人預金、個人年金保険等が増加した結果、1兆2,433億円となりました。(前年同期比544億円増加、前期末比647億円増加)

貸出金は、地域金融機関としてお客さまの資金需要に積極的に応えた結果、1兆2,056億円となりました。(前年同期比629億円増加、前期末比557億円増加)

有価証券は、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、3,323億円となりました。(前年同期比31億円減少、前期末比456億円増加)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月13日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	96,769	182,751
商品有価証券	575	527
金銭の信託	1,200	1,207
有価証券	286,740	332,381
貸出金	1,149,987	1,205,689
外国為替	1,922	2,317
リース債権及びリース投資資産	13,419	13,594
その他資産	27,228	27,575
有形固定資産	17,817	17,425
無形固定資産	682	497
繰延税金資産	2,934	1,741
支払承諾見返	4,634	4,605
貸倒引当金	△7,041	△7,005
資産の部合計	1,596,871	1,783,310
負債の部		
預金	1,383,133	1,474,580
譲渡性預金	-	38,775
コールマネー	2,176	-
売現先勘定	-	3,400
債券貸借取引受入担保金	48,473	54,958
借入金	67,472	111,692
外国為替	1	5
その他負債	6,961	6,608
賞与引当金	468	-
退職給付に係る負債	933	936
役員退職慰労引当金	57	44
睡眠預金払戻損失引当金	5	-
繰延税金負債	41	57
支払承諾	4,634	4,605
負債の部合計	1,514,358	1,695,665
純資産の部		
資本金	10,816	10,816
資本剰余金	7,648	7,643
利益剰余金	62,534	64,165
自己株式	△257	△248
株主資本合計	80,741	82,377
その他有価証券評価差額金	660	4,081
繰延ヘッジ損益	27	23
退職給付に係る調整累計額	△320	△277
その他の包括利益累計額合計	367	3,828
新株予約権	59	72
非支配株主持分	1,343	1,367
純資産の部合計	82,512	87,645
負債及び純資産の部合計	1,596,871	1,783,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
経常収益	21,815	20,405
資金運用収益	11,436	11,662
(うち貸出金利息)	8,845	9,349
(うち有価証券利息配当金)	2,515	2,220
役務取引等収益	7,207	7,568
その他業務収益	2,416	428
その他経常収益	754	746
経常費用	19,098	17,121
資金調達費用	719	439
(うち預金利息)	312	268
役務取引等費用	4,205	4,494
その他業務費用	189	54
営業経費	11,729	11,516
その他経常費用	2,254	615
経常利益	2,716	3,284
特別利益	-	-
特別損失	9	27
固定資産処分損	0	0
減損損失	9	26
税金等調整前四半期純利益	2,706	3,257
法人税、住民税及び事業税	1,017	667
法人税等調整額	△143	297
法人税等合計	874	964
四半期純利益	1,831	2,292
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,799	2,267

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	1,831	2,292
その他の包括利益	64	3,461
その他有価証券評価差額金	5	3,421
繰延ヘッジ損益	38	△3
退職給付に係る調整額	20	43
四半期包括利益	1,896	5,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,864	5,729
非支配株主に係る四半期包括利益	31	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響は今後一定期間継続すると想定しております。この期間においては、一部業種に深刻な影響が生じるものの、政府等の経済対策や金融機関の支援により、貸出金等の信用リスクへの影響は多額とはならないとの仮定に基づき貸倒引当金を算出しております。また、税効果会計における課税所得及び固定資産の減損会計における将来キャッシュ・フローについては、当行グループの営業活動は一定の影響を受けるものの、資金繰り支援を必要とする企業の増加により、貸出金残高は堅調に推移し、有価証券運用についても一定の影響を受けるとの仮定に基づき見積りを行っております。

なお、当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 補足情報

(1) 2021年3月期 第3四半期損益の状況(単体)

○コア業務純益 前年同期比増加

コア業務純益は、貸出金利息等の資金利益及び役務取引等利益の増加、経費削減等により28億36百万円(前年同期比42.1%増)となりました。

○経常利益及び四半期純利益 前年同期比増加

経常利益は、34億11百万円(前年同期比35.7%増)、四半期純利益は、25億3百万円(前年同期比43.3%増)と、いずれも前年を上回る結果となりました。

(単位:百万円)

	2021年3月期 第3四半期(A) (9カ月間)		2020年3月期 第3四半期(B) (9カ月間)	2021年3月期 通期業績予想
	前年同期比 (A) - (B)			
経常収益	16,075	△ 1,630	17,706	21,100
業務粗利益	13,997	△ 1,227	15,225	
コア業務粗利益(※1)	13,706	555	13,151	
資金利益	11,475	516	10,958	
役務取引等利益	2,138	98	2,039	
その他業務利益	383	△ 1,843	2,226	
経費(除く臨時処理分)	10,870	△ 285	11,155	
人件費	5,860	△ 77	5,938	
物件費	4,368	△ 193	4,562	
税金	640	△ 14	655	
実質業務純益(※2)	3,127	△ 942	4,069	
コア業務純益(※3)	2,836	840	1,995	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,552	816	1,736	
一般貸倒引当金繰入額 ①	84	△ 161	246	
業務純益	3,042	△ 780	3,823	
うち国債等債券損益	291	△ 1,782	2,073	
臨時損益	368	1,679	△ 1,310	
うち不良債権処理額 ②	164	△ 1,113	1,277	
うち株式等関係損益	396	556	△ 159	
経常利益	3,411	898	2,512	3,000
特別損益	△ 27	△ 17	△ 9	
税引前四半期純利益	3,383	881	2,502	
法人税等合計	880	124	756	
四半期純利益	2,503	756	1,746	2,000
与信関係費用(①+②)	248	△ 1,275	1,523	

(※1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

(※2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(※3) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 + 一般貸倒引当金繰入額

(2) 預金等・貸出金の状況(単体)

預金残高は、前年同期比655億円増加(4.6%増加)し、1兆4,779億円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
預金	1,477,916	1,412,345	1,450,469
譲渡性預金	38,775	-	47,887
預金・譲渡性預金 計	1,516,691	1,412,345	1,498,356

個人預かり資産は、前年同期比544億円増加(4.5%増加)し、1兆2,433億円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
個人預かり資産	1,243,364	1,188,941	1,221,325
円貨預金	1,028,062	988,603	1,013,203
外貨預金	1,043	992	1,048
公共債保護預り	3,904	4,459	3,976
投資信託	52,981	54,702	50,313
個人年金保険等	157,372	140,183	152,783

貸出金残高は、前年同期比648億円増加(5.6%増加)し、1兆2,124億円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
貸出金	1,212,447	1,147,632	1,207,589
うち 消費者ローン	362,561	362,909	363,619

(3) 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比1億円減少(1.1%減少)の171億円、総与信に占める比率は0.1ポイント低下の1.38%となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,790	6,000	6,336
危険債権	7,922	9,023	7,967
要管理債権	2,442	2,322	2,475
合計	17,154	17,345	16,778
総与信に占める比率	1.38%	1.48%	1.36%

(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

	(単位:百万円)						(参考)	(単位:百万円)	
	2020年12月末			2019年12月末			2020年9月末		
	評価差額		うち損	評価差額		うち損	評価差額		うち損
	うち益			うち益			うち益		
その他有価証券	5,134	8,619	3,485	3,550	6,867	3,316	4,147	7,876	3,729
株式	1,074	3,082	2,007	1,161	2,592	1,430	883	3,012	2,128
債券	790	1,110	319	1,645	1,739	94	917	1,222	305
その他	3,269	4,427	1,158	742	2,535	1,792	2,346	3,642	1,295

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当がないため記載しておりません。